

## 【2007年度春季総会議事録】

日 時：2007年3月29日（木）16：30～17：45

場 所：東海大学11号館4階（H会場）

出席者の確認の結果、事前投票総数（会場参加者との重複は除く）は377名、会場参加は138名である。出席者のうちで事前投票をしたものは、事前投票の方を無効とした。有効出席者総数は515名で、定足数（正会員総数1,648名の5分の1＝330名）を満たしていることを確認した。

次に署名人として牧野淳一郎氏、松村雅文氏が選出された。

つづいて各賞の授与式が行われた。はじめに山岡天体発見賞選考委員長の司会のもと、天体発見賞、天体発見功労賞、天文功労賞が、以下の方々に授与された。

天体発見賞 鈴木章司（欠席）、西村栄男、板垣公一（10件）の各氏

天体発見功労賞 山本 稔（欠席）、板垣公一の各氏

天文功労賞 長期的な業績として藤井 貢氏（欠席）、短期的な業績として成見博秋（欠席）・金井清高の両氏、および多胡昭彦（欠席）・櫻井幸夫の両氏

受賞者を代表して板垣公一氏がスピーチを行った。

次に、研究奨励賞、林 忠四郎賞および欧文研究報告論文賞が、以下の方々に授与された。

研究奨励賞 青木和光、秋山正幸、戸谷友則の各氏

林忠四郎賞 井田 茂氏

欧文研究報告論文賞 宮崎 聡氏他14名、牧島一夫氏他12名の各氏

## 議事の経過および結果

1. 花岡理事が資料に基づき、2006年度事業報告の説明を行った（第1号議案）。
2. 北本理事が資料に基づき、2006年度決算報告の説明を行い、また井上監事が監査報告について説明を行った（第2号議案）。
3. 第1号議案、第2号議案は各々賛成多数で承認された。

## 討議・報告等

海部宣男氏が、10月に開催予定の第7回EAMA（東アジア天文学会議）シンポジウムについて報告し、また、2009年世界天文年（IYA）の準備状況を報告するとともに会員の協力を呼びかけ、合わせて学術会議の状況についての報告を行った。

2007年4月18日

議 長 土佐 誠

署名人 牧野淳一郎

署名人 松村 雅文